

3

スポーツクラブ・運動部

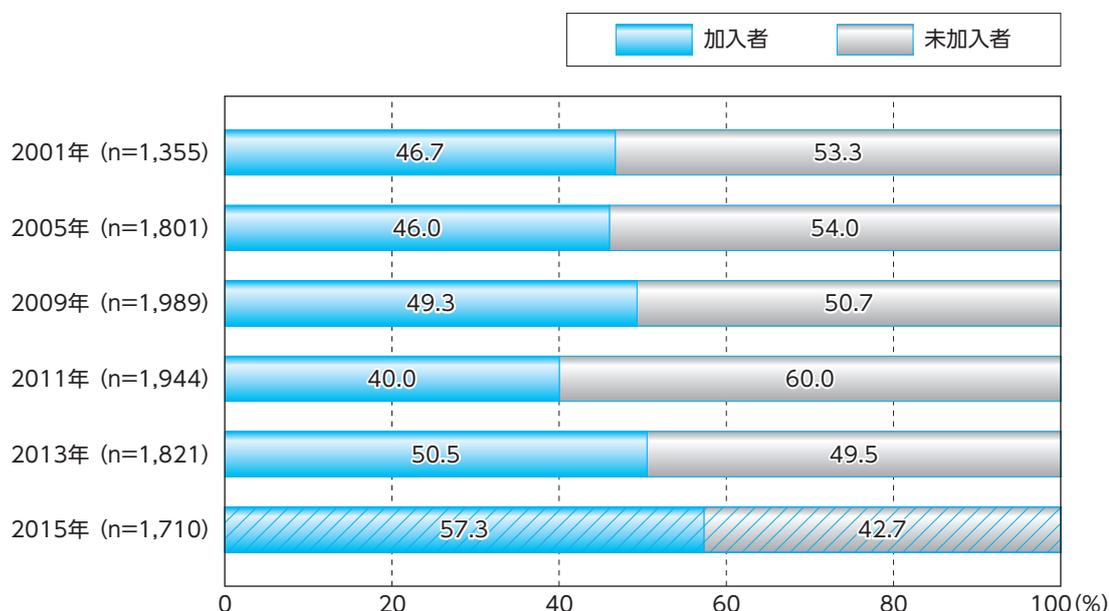
3-1 スポーツクラブ・運動部への加入状況

学校の運動部やサークル、民間のスポーツクラブ（スイミングクラブや体操クラブなど）、地域のスポーツクラブ（スポーツ少年団や地域のスポーツ教室など）への加入状況をたずねた。

全体では、運動部やクラブに加入している者（以下、加入者）が57.3%、運動部・クラブなどに入っていない者（以下、未加入者）が42.7%であった（図3-1）。今回の調査では、過去の調査とたずね方が異なり*、留意が必要だが、「加入者」の割合は2013年の50.5%から6.8ポイントの増加がみられる。2011年は他の調査年に比べて加入率が低くなっている点については、東日本大震災の影響を考慮し、調査を9月から10月にかけて実施したため、夏休み後の引退などが影響したと思われる。

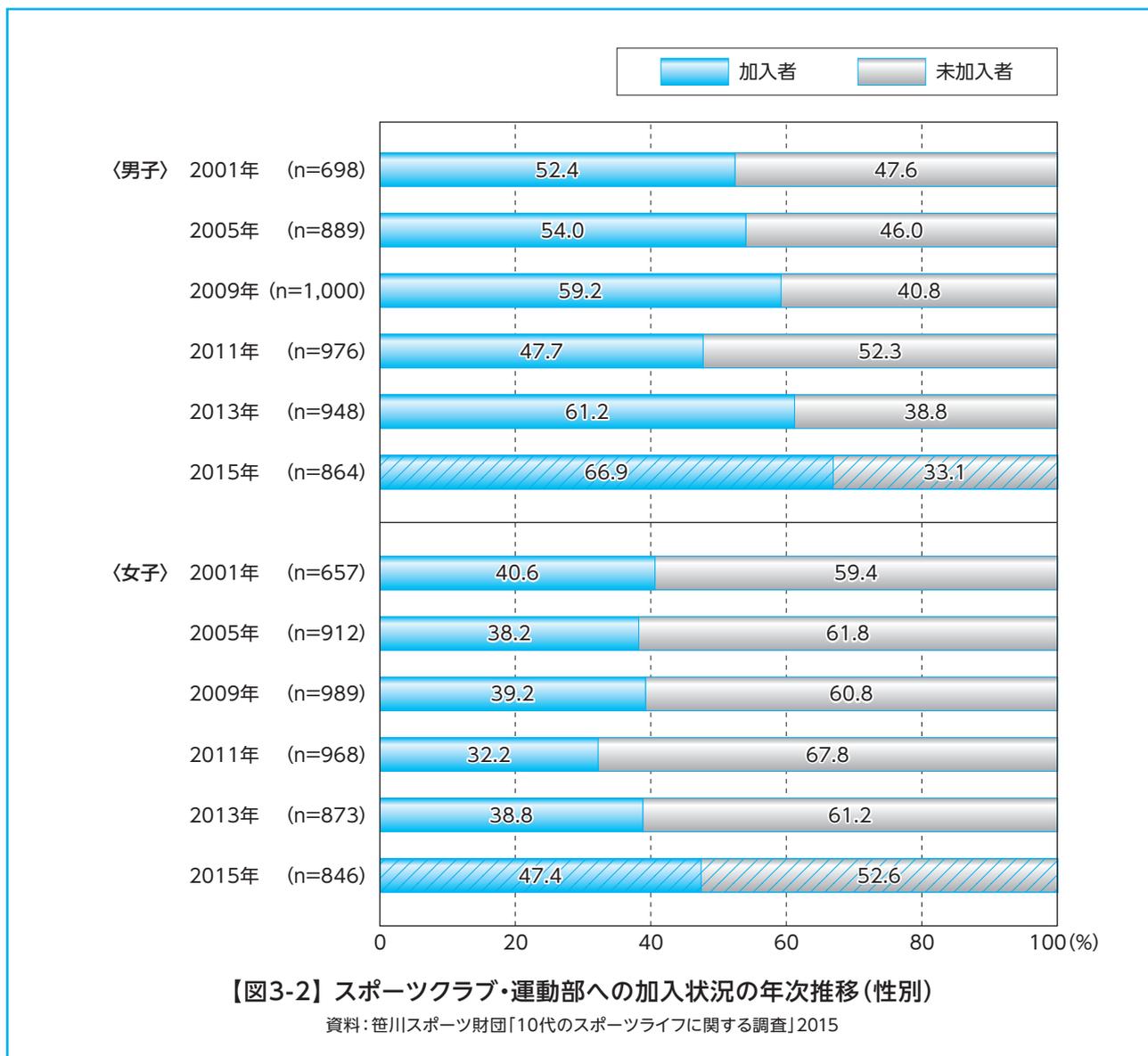
性別にみると「加入者」は男子66.9%、女子47.4%と、男子が女子を19.5ポイント上回っている（図3-2）。加入率を過去の調査と比較すると、男子では調査を開始した2001年から増加傾向にあり、2013年以降6割を占めている。女子では2001年から2013年までは4割程度で推移し、横ばい傾向が続いていたが、今回の調査では2013年から8.6ポイントの増加がみられ、半数近くを占めている。

学校期別にみると「加入者」は小学校期（72.0%）と中学校期（74.5%）で7割を超えるが、高校期51.2%、大学期34.8%と、高校期以降はその割合は減少する（表3-1）。



【図3-1】スポーツクラブ・運動部への加入状況の年次推移

資料：笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査」2015



【表3-1】スポーツクラブ・運動部への加入状況の年次推移(学校期別)

(%)

2011年			2013年			2015年		
学 校 期	加入者	未加入者	学 校 期	加入者	未加入者	学 校 期	加入者	未加入者
小学校期 (n=372)	55.4	44.6	小学校期 (n=387)	61.5	38.5	小学校期 (n=311)	72.0	28.0
中学校期 (n=591)	47.4	52.6	中学校期 (n=576)	62.7	37.3	中学校期 (n=514)	74.5	25.5
高校期 (n=635)	33.5	66.5	高校期 (n=549)	46.1	53.9	高校期 (n=533)	51.2	48.8
大学期 (n=235)	28.1	71.9	大学期 (n=198)	29.3	70.7	大学期 (n=227)	34.8	65.2
勤労者 (n=83)	14.5	85.5	勤労者 (n=84)	7.1	92.9	勤労者 (n=89)	16.9	83.1

資料：笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査」2015

性別・学校期別にみると、男子は小学校期（81.5%）と中学校期（82.9%）では「加入者」は8割を超えているが、女子では小学校期62.3%、中学校期64.4%と6割台である（表3-2）。男女で20ポイント近く差がみられる傾向は2011年から変わらない。

運動・スポーツ実施レベル別にみると「加入者」は「レベル0」0%、「レベル1」12.8%、「レベル2」54.9%、「レベル3」72.6%、「レベル4」91.4%であり、レベルが上がるにつれて増加する（図3-3）。週1回以上週5回未満の運動・スポーツ実施者となる「レベル2」では加入者が5

割を超え、週5回以上、1回120分以上、運動強度が「ややきつい」以上の3つの条件を満たす「レベル4」では、加入者が9割を占めており、スポーツクラブや運動部は、10代の青少年の主な運動・スポーツの場となっているといえる。

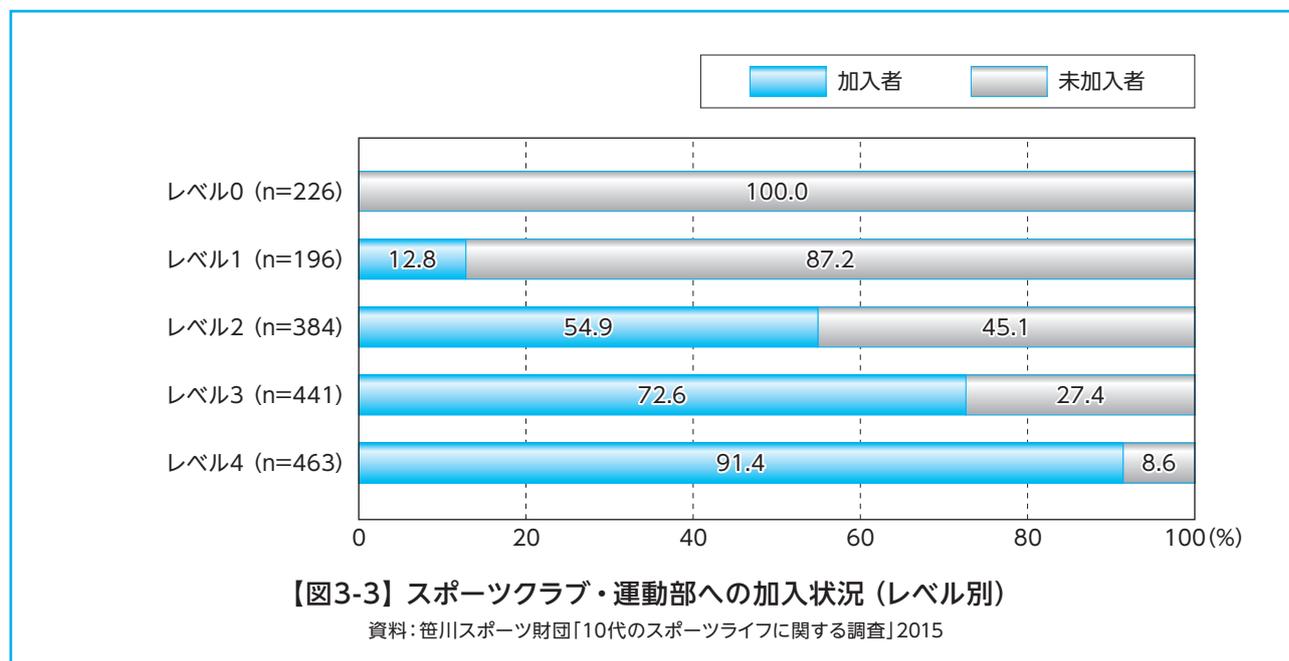
※2015年以前の調査では、運動部やクラブへの加入状況を「入っている」「前は入っていたが、今は入っていない」「これまでに入ったことはない」の3つの選択肢でたずねたため、「入っている」を「加入者」、「前は入っていたが、今は入っていない」と「これまでに入ったことはない」の合計を「未加入者」として集計した。

【表3-2】スポーツクラブ・運動部への加入状況の年次推移（性別×学校期別）

(%)

2011年				2013年				2015年			
性	学校期	加入者	未加入者	性	学校期	加入者	未加入者	性	学校期	加入者	未加入者
男子	小学校期 (n=192)	64.1	35.9	男子	小学校期 (n=216)	72.2	27.8	男子	小学校期 (n=157)	81.5	18.5
	中学校期 (n=292)	57.2	42.8		中学校期 (n=305)	77.0	23.0		中学校期 (n=281)	82.9	17.1
	高校期 (n=315)	41.6	58.4		高校期 (n=273)	54.9	45.1		高校期 (n=274)	60.2	39.8
	大学期 (n=117)	30.8	69.2		大学期 (n=86)	37.2	62.8		大学期 (n=93)	43.0	57.0
	勤労者 (n=45)	17.8	82.2		勤労者 (n=50)	10.0	90.0		勤労者 (n=40)	22.5	77.5
女子	小学校期 (n=180)	46.1	53.9	女子	小学校期 (n=171)	48.0	52.0	女子	小学校期 (n=154)	62.3	37.7
	中学校期 (n=299)	37.8	62.2		中学校期 (n=271)	46.5	53.5		中学校期 (n=233)	64.4	35.6
	高校期 (n=320)	25.6	74.4		高校期 (n=276)	37.3	62.7		高校期 (n=259)	41.7	58.3
	大学期 (n=118)	25.4	74.6		大学期 (n=112)	23.2	76.8		大学期 (n=134)	29.1	70.9
	勤労者 (n=38)	10.5	89.5		勤労者 (n=34)	2.9	97.1		勤労者 (n=49)	12.2	87.8

資料：笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査」2015



3-2 加入しているスポーツクラブ・運動部の種類

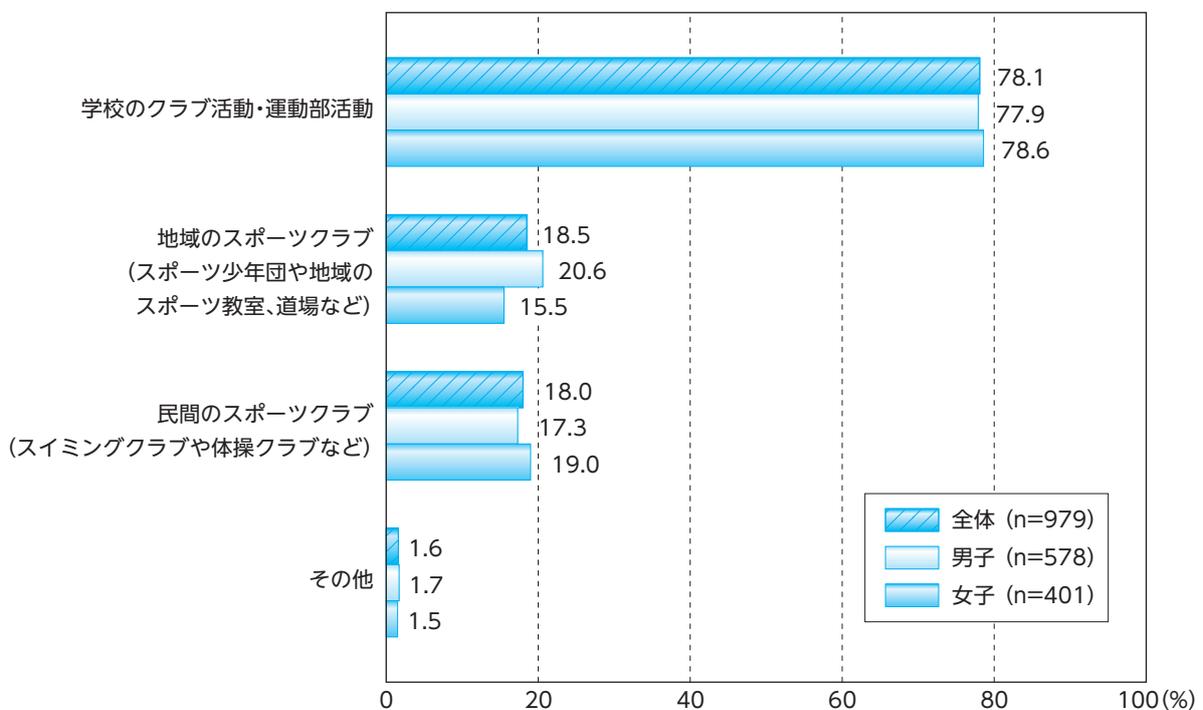
加入しているスポーツクラブ・運動部の種類を複数回答でたずねたところ「学校のクラブ活動・運動部活動」(以下、学校のクラブ・運動部)が78.1%と最も多く、次いで「地域のスポーツクラブ(スポーツ少年団や地域のスポーツ教室、道場など)」(以下、地域のスポーツクラブ)18.5%、「民間のスポーツクラブ(スイミングクラブや体操クラブなど)」(以下、民間のスポーツクラブ)18.0%であった(図3-4)。

性別にみると「学校のクラブ・運動部」は、男子77.9%、女子78.6%であり、男女で同程度の割合であった。「地域のスポーツクラブ」では、男子は20.6%、女子は15.5%と男子が女子を5.1ポイント上回っていたが、「民間のスポーツクラブ」は男子17.3%、女子19.0%であり、女子が男子の割合をやや上回る。

性別・学校期別にみると、小学校期では男子では「地域のスポーツクラブ」が57.0%と最も多いのに比べて、

女子では「学校のクラブ・運動部」47.9%が最も多く、同程度の割合で「民間のスポーツクラブ」(46.9%)が続く(表3-3)。中学校期・高校期では「学校のクラブ・運動部」が男女ともに最も多い。中学校期では男子89.7%、女子90.7%、高校期では男子94.5%、女子91.7%であり、地域や民間のスポーツクラブでの実施率は低い。大学期では、男女ともに「学校のクラブ・運動部」が最も多く、次いで男子では「地域のスポーツクラブ」(12.5%)、女子では「民間のスポーツクラブ」(7.7%)であった。

性別・運動・スポーツ実施レベル別にみると「学校のクラブ・運動部」は、男女ともレベルが上がるほど加入率が高く、「レベル4」では男子93.1%、女子100%であった(表3-4)。10代における高水準なスポーツ実施の機会が学校のクラブ・運動部活動にあるといえる。



【図3-4】 加入しているスポーツクラブ・運動部の種類(全体・性別:複数回答)

資料: 笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査」2015

【表3-3】 加入しているスポーツクラブ・運動部の種類(性別×学校期別:複数回答)

(%)

スポーツクラブ・運動部	男子					女子				
	小学校期 (n=128)	中学校期 (n=233)	高校期 (n=165)	大学期 (n=40)	勤労者 (n=9)	小学校期 (n=96)	中学校期 (n=150)	高校期 (n=108)	大学期 (n=39)	勤労者 (n=6)
学校のクラブ活動・運動部活動	38.3	89.7	94.5	85.0	0.0	47.9	90.7	91.7	84.6	16.7
地域のスポーツクラブ (スポーツ少年団や地域のスポーツ教室、道場など)	57.0	12.4	3.6	12.5	55.6	33.3	12.7	4.6	5.1	33.3
民間のスポーツクラブ (スイミングクラブや体操クラブなど)	39.1	13.7	9.1	5.0	11.1	46.9	10.7	9.3	7.7	33.3
その他	0.8	0.9	1.2	5.0	33.3	2.1	1.3	0.0	2.6	16.7

資料: 笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査」2015

【表3-4】 加入しているスポーツクラブ・運動部の種類(性別×レベル別:複数回答)

(%)

スポーツクラブ・運動部	男子				女子			
	レベル1 (n=13)	レベル2 (n=109)	レベル3 (n=181)	レベル4 (n=275)	レベル1 (n=12)	レベル2 (n=102)	レベル3 (n=139)	レベル4 (n=148)
学校のクラブ活動・運動部活動	76.9	53.2	69.6	93.1	58.3	59.8	71.2	100.0
地域のスポーツクラブ (スポーツ少年団や地域のスポーツ教室、道場など)	15.4	27.5	33.1	9.8	33.3	20.6	19.4	6.8
民間のスポーツクラブ (スイミングクラブや体操クラブなど)	0.0	30.3	24.3	8.4	0.0	33.3	26.6	3.4
その他	7.7	4.6	0.6	1.1	8.3	3.9	0.7	0.0

資料: 笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査」2015

COMMENTS

資料: 笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査」2015

- 子どもがスポーツに取り組める場所は、身近では部活動ぐらいしかないのが現状です。大人になってスポーツを楽しめるようになるためには、子どもの頃から純粋に体を動かすことが楽しいと思えるような環境を与えてあげられればと思います。指導者ではなくても、ある程度の競技経験があって、子どもたちの練習に立ち会ってもらえるような地域住民のデータベースなどあったらいいと思います。
(11歳女子の母親)
- 小学生の間はあまりスポーツに興味はなかったが、中学校でクラブをはじめ、スポーツに興味を持ち始め、とてもうれしく思う。ただ、今は共働きが多い中で、子どもがスポーツするにあたり親が環境を整えるのは難しいと思う。試合などの時に、送迎や身の回りのサポートに不安を感じる親は少なくない。スポーツをしたいと思う子どもは多くいるので、親としては応援したいです。
(12歳女子の母親)
- 公立中・高校で指導者の不足でクラブが存続できなかつたり、部員はそろっているのにコーチがいないため、実力があるのに大会に出場できないという話を耳にしました。一般からもっと指導者が入れるよう環境を整えられたいと思います。
(19歳女子の母親)

3-3 加入しているスポーツクラブ・運動部の楽しさ

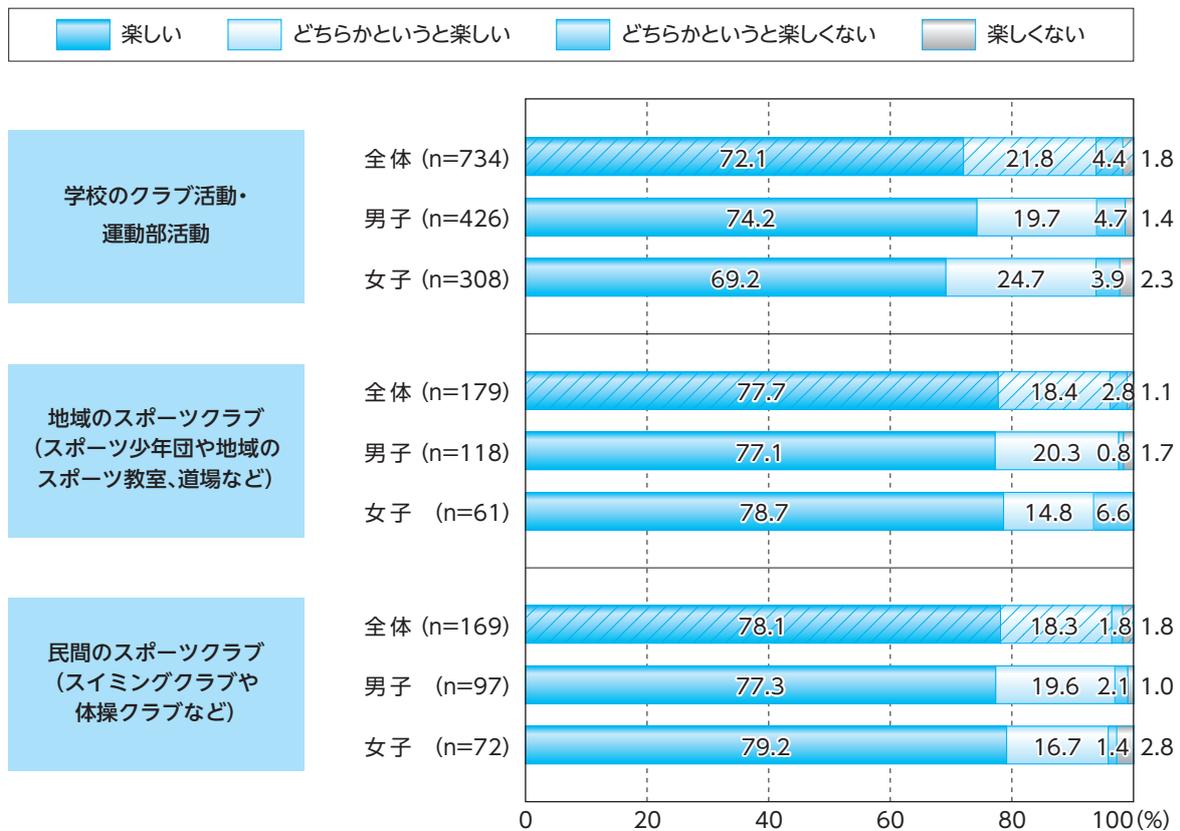
スポーツクラブ・運動部の加入者に対して、加入先の種類ごとに楽しさをたずねた。全体では、いずれも「楽しい」は7割~8割、「どちらかという楽しい」が2割程度を占め、ほとんどの10代がスポーツクラブ・運動部が楽しいと感じている(図3-5)。また「楽しい」と回答した者は、「民間のスポーツクラブ」が78.1%と最も多く、次いで「地域のスポーツクラブ」であった。

性別にみると、学校のクラブ・運動部で「楽しい」の男女差が最も大きく、男子74.2%、女子69.2%であり、男子が女子を5ポイント上回る。

学校期別にみると、学校のクラブ・運動部では「楽しい」と回答した者は小学校期では90.0%、高校期では67.4%であり、学年が上がるにつれて減少する(図3-6)。

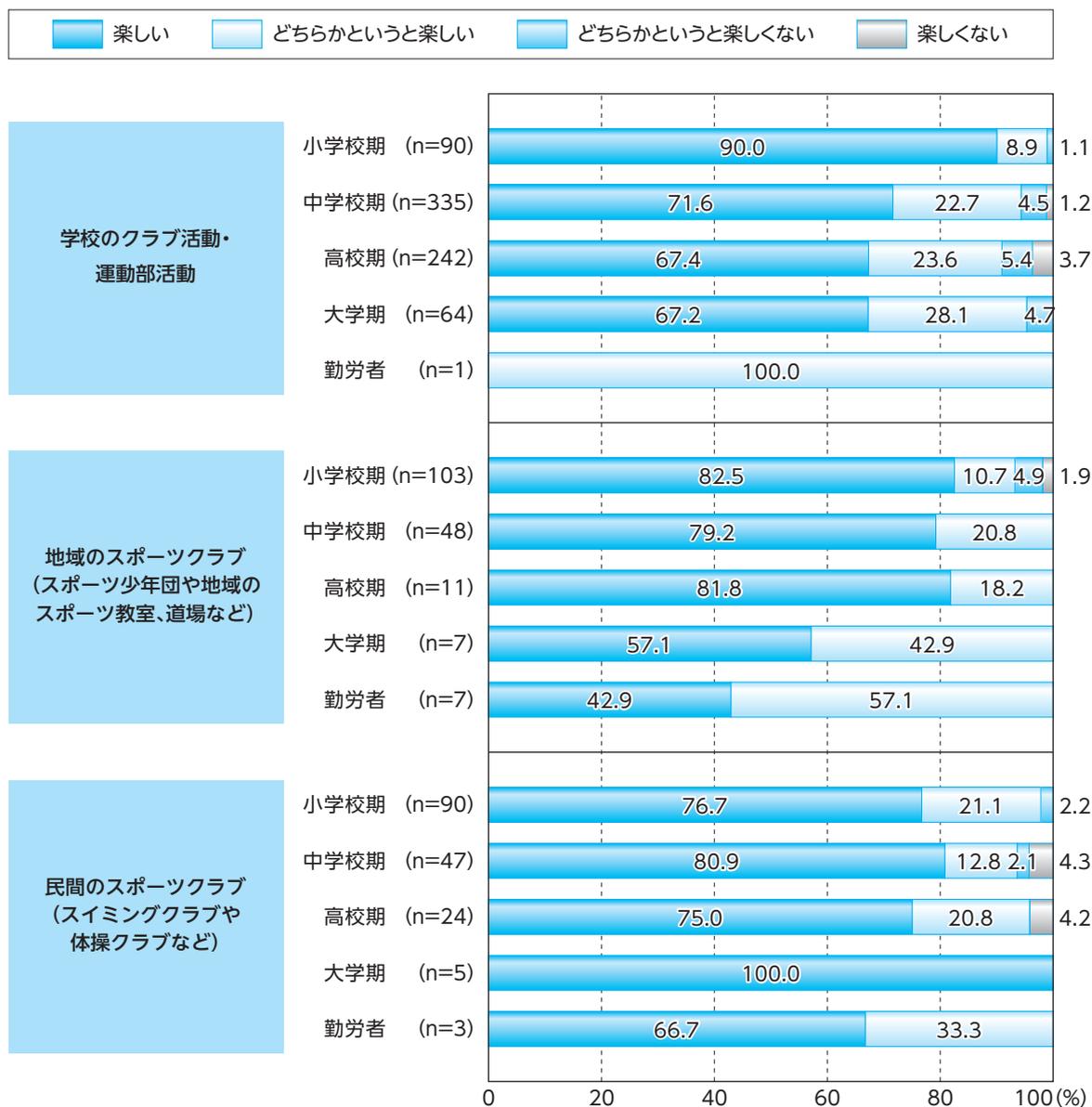
「楽しい」と感じている者の割合は、小学校期では学校のクラブ・運動部が最も高いが、小学校期から中学校期にかけて20ポイント近くの減少がみられ、中学校期・高校期では地域や民間のスポーツクラブよりも低い割合となる。

そこで、学校のクラブ・運動部に着目し、性別・運動・スポーツ実施レベル別にみると、男子では「楽しい」と回答した者は「レベル2」が80.4%と最も多く、次いで「レベル3」75.6%、「レベル4」73.7%であった(表3-5)。女子では「レベル1」が85.7%と最も多く、「レベル3」76.0%、「レベル2」67.2%と続いた。「レベル4」は、男子では7割を占めていたのに対して、女子では6割程度であり、9.1ポイントの差がみられた。



【図3-5】 加入しているスポーツクラブ・運動部の楽しさ(全体・性別)

資料: 笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査」2015



【図3-6】 加入しているスポーツクラブ・運動部の楽しさ(学校期別)

資料：笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査」2015

【表3-5】 学校のクラブ活動・運動部活動の楽しさ(性別×レベル別)

(%)

	男子				女子			
	レベル1 (n=9)	レベル2 (n=51)	レベル3 (n=119)	レベル4 (n=247)	レベル1 (n=7)	レベル2 (n=61)	レベル3 (n=96)	レベル4 (n=144)
楽しい	33.3	80.4	75.6	73.7	85.7	67.2	76.0	64.6
どちらかという楽しい	66.7	13.7	19.3	19.4	14.3	24.6	17.7	29.9
どちらかという楽しくない	0.0	5.9	3.4	5.3	0.0	4.9	3.1	4.2
楽しくない	0.0	0.0	1.7	1.6	0.0	3.3	3.1	1.4

資料：笹川スポーツ財団「10代のスポーツライフに関する調査」2015